

2025(令和7)年

6月号

お嬢「おとうさん、顔がおしゃべりないわ」
……………どーゆーこと？

心耕

しんこう

西光寺口報

今月の行事

十二日(木)はじめての一步

午後一時～ お盆を学ぶ

二十、二十一日 永代経法要

午後一時～ 法話 三島さん 任取

二十二日(日)物故者追悼法要

午後一時～ 法話 若任取

勉強会 壮年会 四日 午後四時～

婦人会 十二日 午前十時～

おみがき 十八日(水) 午前十時～

草取り 八日(日) 午前八時～

写経会 十三日(金) 午後一時～

寺力石 十五日(日) 午前十時～

ヨガ 毎週火曜 午後一時～

お朝事 毎朝 六時半～

内信徒会費無記名振込の方!

4/28 郵貯ダイレクトで振込された方の中に

無記名がありました。受納証が届いてる方は

今年を終戦から八十年の節

目の年である。数日早く戦争

が終わってゐれば、助かた命が

多くある。

山梨県大月市に遺髪塚

がある。八月十三日に空襲を

受け、女学校にも爆弾が落ち

た。亡くなった生徒達の遺髪を

集め、学校がまゝ見える山に塚

を築いた。今でも、八月十三日に法

要が営まれる。

実は、その山のお寺の住取が若

住取の友人である。許可を戴き、

二十二日の追悼法要にて、節談

説教の型にする。せむお参りを。

バザー報告

売上は、四一七四七円でした。

全て災害義援金へ、有難うございました。

お寺まで

法座案内

十二日(木) 午後一時～

はじめの一步 第7回

仏教の基礎を学びます。初めてでもどうぞ。今回は「お盆」についてです。

二十、二十一日(金・土)

永代経法要

十三時～十五時

法話…二十日、三島さん 二十一日、住職
仏法が聞ける場を永く保てるように勤める法要です。三島さん、住職が法話を勤めます。

二十二日(日) 十三時～十五時

物故者追悼法要

法話…若住職(節談説教)

「一生補處

―遺髪塚由来物語―

昨年度、往生された方の追悼法要です。共にいのちのありようを考える法要です。

各種ご案内

・お朝事

毎朝六時半～七時、お勤めをしています。日々のお参り、命日などにお参り下さい。

・草取り

八日(日) 八時～九時 雨天中止

・写経会

十三日(金) 十三時～十五時 どなたでも

・壮年会・婦人会主催の勉強会

壮年会 四日(水) 十六時～ 七月は二日
婦人会 十二日(木) 十時～

・おみがき

仏具を磨きます。作業は難しくありません。一緒に本堂をきれいにしましょう。

日時 十八日(水) 十時～十二時 弁当付

・Youtube 西光寺チャンネル新作配信!

新作仏教紙芝居を配信。他にも節談やアニメ、読経を上げています。QRからどうぞ!



・はじめてのヨガ

毎週火曜(祝日休) 十三時～ 毎回千円
ヨガマット持参 予約不要

・みんなの寺カフェ & バザー

みんなの寺カフェ
タオル体操

講師：市原地域リハビリテーション広域支援センターさん
タオル1本でできる体操を一緒にしましょう。
初めての方はオリジナルタオルをプレゼント!
服にタオルをお持ちの方はご持参ください。

6/15(日)
10:00～12:30

会場：西光寺(山形県山形市山形町2-10)
電話：0180-22-7412
公認インストラクター

主催：みんなの寺カフェ 共催：西光寺

内容 「タオル体操」

講師 市原地域リハビリテーション

広域支援センターさん

日時 十五日(日) 十時～十二時半

昼食付 大人五〇〇円 子ども無料

予約制 お寺まで 締切 十四日

・昨年と同様無記名の振込がありました!

四月二十八日、門信徒会費を無記名で振り込まれた方がおられました。おそらく郵貯ダイレクトで振り込まれています。四月に振り込まれた方で、未だ受領証が届いていない方は連絡を下さい。

稽古

漢字にすると本来の意味が解ることがあります。「ありがと

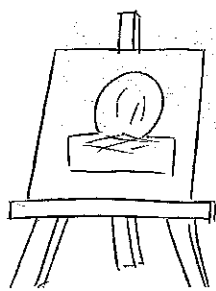


う」は「有難う」で、有ることが難しいということ。今

ご紹介の「けいこ」は漢字で「稽古」と書きます。「稽」は考えるという意味です。「稽古」とは、物事を検討し、過去の出来事に学ぶことです。

曹洞宗の道元禅師は、稽古をするにしても、古くを考えるだけではなく、それを今の自分に生かすように稽古をしなければ画にかいた餅であると記されています。

「悲しいかな、大宋国の在家も出家も誰ひとりとして龍樹のことは解せず、提婆のことはに通ずる者もなかった。ましてやかの尊者の姿に身をみもって迫るものはなかった。円月はくらく、満月は欠けていたのである。それも古を学ぶことを疎かにし、古を慕う心のいたらぬがためである。先人も後輩も、せつかく真の姿に遇って、画餅を味わうの愚をおかしてはなるまい。」



こどもの「おけいこ」だけではありません。大人だからこそ稽古の意味を今一度考えましょう。

輪廻は

人間が暴走を止める装置

こんなところに

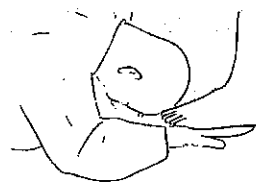
仏教用語

身近な仏教用語を紹介しています。

稽首

今回の「稽首」自体は身近な仏教用語ではありませんが、土下座の形の由来の一説、

でありますのでご紹介させていただきます。



古代インドでは、尊い方に敬意を表す形として、額を地面につける形があります。頭、両手、両膝を付けることから五体投地とも言われます。さらに、相手の足に自分の額を当てると最敬礼の形となります。自分の体で一番位置の高い頭を、相手の体で一番低い位置にある足に当てることで、帰依を表すのです。お経の中では、仏足頂礼とか稽首作礼と出てきます。

日本の土下座の形は、ここから発生したという説もあります。が、謝罪という意味で用いられるのは、比較的最近で大正時代の頃からだそうです。

ここを理解すると、仏様の足が何故偏平足なのかを理解できます。仏像を見る機会があれば是非ご覧ください。偏平足です。なぜか、お経の中では、仏様の体が非常に大きく表現されていることがあります。もし土踏まずがあると、その位置にいる人



は仏足に触ることができないのです。誰もが触れるようにとの慈悲の心が形となり偏平足となりました。



みんなの寺カフェ タオル体操

みんなの寺カフェとは、
子どもも大人も
誰もが集える居場所です。

講師：市原地域リハビリテーション広域支援センターさん
タオル1本でできる体操を一緒にしましょう。
初めての方はオリジナルタオルもプレゼント！
既にタオルをお持ちの方はご持参ください。



6/15 (日)

10:00~12:30

会費：大人500円
こども無料

予約制：6/14締切 *昼食付

場所：西光寺(市原市根田723-1)

連絡先：0436-22-7412

公式ライン→



主催：みんなの寺カフェ 共催：西光寺

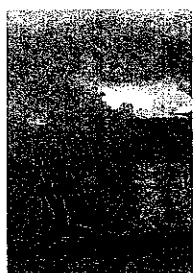


西光寺チャンネル

西光寺チャンネル	西光寺チャンネルと検索するか、QRコードでお入りください。	
新作！仏教紙芝居 「イカダイカニ」	旅人が筏を作ったが… イカダとは何でしょうか。慢心と執らわれを教えてくれる物語 字幕英訳付	
仏教ドット絵劇場 「逆襲の長生」	昔々のインドの復讐劇。怒りや恨みに仏教はどう説くのか。	
準新作！節談説教 「親鸞聖人御一代記 一立教開宗の段一」	親鸞聖人が最初に教行信証を書きあげた年を立教開宗としました。それにまつわる物語。	
お家で読もうシリーズ	葬場勤行追加！ 浄土真宗で読まれる勤行を経文・ひらがな・意識・作法付きで配信	

はじめてのヨガ

公式LINE



↑ヨガ公式ライン

	西光寺公式アカウント ・お寺の様々な行事などの情報をお届け ・各種ご相談	
	子ども会公式アカウント ・子供向け行事の案内 ・予約の受付	
	みんなの寺カフェ ・毎月の寺カフェ案内 ・予約受付	

日時：毎週火曜日（祝日休）

13：00～14：30

会費：1000円 持ち物：ヨガマット

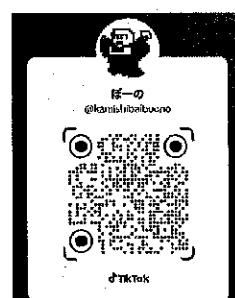
予約：不要

Tik Tok はじめました！

仏教の言葉を主に紹介しています。

是非ご登録を！！

→のQRコードから



華光出仏 『大経』三十七

前回では主に眷属を現していました。眷属とはお念仏の仲間のことで御同朋や御同行と真宗では言っております。念仏を念頭に今回を進めてまいります。

今回は『大経』の上巻の最後であります。前にも申しましたが、上巻は阿弥陀仏が我等凡夫をみそなわし、拯済しなければならぬと五劫を懸けて四十八願を建立し、多くの願を成就して十劫を経たのです。ここでは、その弥陀の輝きである光明無量がどの様に広がり、諸仏称揚がどの様に伝達されて行くのかを示そうとしています。

最初に私達が法事の時に初めにお勤めする「三奉請」があります。その中の「散華樂」の部分です。「風吹いて華を散し仏土に遍満す」とあり、この華は軟らかくて光沢があり香氣も強く、床一面に積もっているとしています。その上を歩くと十二センチも沈むほど柔軟で足を挙げるとすぐに元に戻ると高級な絨毯のイメージです。終わると地面に消えて無くなります。このことが六回も行われます。そうして後「衆宝の蓮華、世界に周満せり」として蓮華蔵の世界を示します。一つひとつの華に百千億の華が有って、その光明には「無量種の色あり」と有りますが、ここでは六色を上げて青・白・玄・黄・朱・紫と光輝いていると

しています。それぞれの色は悟りの個性の違いを示していると思われれます。「日月よりも明曜なり」と超日月光仏を示しています。一つひとつの華よりそれぞれの光が照らし合って三十六百千億の光を放っています。この数えきれない無量の光は弥陀の輝きそのものなのです。そして一つひとつの光に身色紫金の仏が出て来るのです。その仏が阿弥陀仏を讃えて百千の光を放って微妙の法を説いて衆生を仏の道に導くとして『大経』の上巻が終わります。下巻の衆生を拯済するための前提で有ると考えるところです

『大経』の上巻と下巻は曇鸞法師と道綽禪師の川の喩を善導大師がわかり易くしたためた「二河白道」の喩の召喚と発遣に相当すると感じられます。

『大経』は上巻が衆生を拯う為に法蔵菩薩が四十八願を建立した物語で浄土の莊嚴が語られ、浄土に来いよと呼びかけています。下巻は阿弥陀仏の光によって目覚めた釈迦如来が四十八願中の特に重要な願を使い、この世界において衆生に語り掛けて浄土を願うことを進めています。上巻はどうしたら衆生が拯えるかを考えた「法の深心」であり、下巻は私達煩惱に塗れた衆生の為の「機の深心」であります。親鸞聖人は下巻に出て来る願により『教行信証』を構成しています。

住職多感

田んぼに水が入ったかと思うとすぐに田植え、その緑も少し濃くなって卵の花の白が田んぼの水に映えている。まさに【夏は来ぬ】である。突然、キジが大きな声で鳴く。普通「ケンケン」と表されるが「キョエツキョエツ」と聞こえる。十四、五メートル先にいる。鳴かなければ気づかない。諺どおりが繰り返されている。

私が三十代後半から五十代前半にかけて門徒三、五軒の家で「いろは塾」というのをやっていた。それぞれ五、十人の集まっていた。場所ごとに雰囲気はかなり違っていた。お茶会・飲み会・読書会・勉強会等々だった。二十年以上経って集まった方々も存命の方は少なく、年を取って不自由をかこっておりられる。寂しい限りだ。だが、それに甘えて言い筈はない、と思い返して四月から毎月十六日（ときに一日繰り上げ）、御命日法座を始めた。四月は一人の参加もなし、五月は一人参加された。嬉し

かった。五井に来た当初のことを思い出して、こんなところからの出発だったなあと懐かしむと同時に、またこれからの始まり始まり、体も十分回復している。後期高齢者に突入しても新しい気付きが毎日ある。

「六月の御命日法座」

十六日 午前八時より 約一時間
キリの良い所まで話し、質疑の応答は制限は無しとします。

* いろは塾と同じ、または布教所発足の当初の雰囲気は自然と出来てくるようなものであったらよいなあとありますが、まあ鬼が出るか蛇が出るか行き当たりばったりです。

「べらぼう」の台詞に、御恩に報いてえんですよ。とあった。江戸時代、恩返しという言葉はまず聞かれなかった。また「迷惑をかけずに生きる」ことを理想とするような阿保なことは言わなかった。たこ八郎の名言、【迷惑かけて有難う】が心にしみる。

七月の行事

- 二日 勉強会
- 十一日 写経会
- 十二日 勉強会・はじめの一步
- 十三日 草取り
- 二十一日 寺カフェ
- 二十七日 日曜法座
- ヨガ 毎週火曜
- お朝事 毎朝

発行

浄土真宗本願寺派(西)
西光寺

〒二九〇—〇〇二四

千葉県市原市根田

七二三—



TEL : 0436-22-7412
FAX : 0436-24-1652
HP : <https://www.saikohji.net>
MAIL : saikohji@saikohji.net